


## 物質名 (SUBSTANCE NAME)

アセトアルデヒド (Acetaldehyde)

## 物質の概要 (GENERAL STATEMENT)

アセトアルデヒドは、工業用途として他の化学品の合成用の原料に用いられます。  
常温・常圧で、無色透明な刺激臭を持つ、極めて引火性の高い液体です。また、水溶性は高く、水と自由に混ざり合います。  
ばく露は、限定的です。眼に対して強い刺激性を示します。長期または反復ばく露により、皮膚感作性と呼吸器の障害を示します。製造時や使用等では、保護メガネ、適切な保護マスク、保護手袋の着用が推奨されます。また、作業環境許容濃度下回る環境濃度となるよう管理・制御をしてください。  
環境への負荷を最少にするために漏洩・排出防止策を講じるとともに、定期的な監視や設備の保守点検が推奨されます。

## 化学的特性 (CHEMICAL IDENTITY)

項目	値
一般名	アセトアルデヒド
化学名 (別名)	アセチルアルデヒド、エタナル、エチルアルデヒド
CAS番号	75-07-0
官報公示整理番号	化審法 (2)-485、安衛法 既存化学物質
分子式	C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> O
構造式	
その他の情報	特になし

## 使用・用途と適用 (USES AND APPLICATIONS)

当社製品の主な用途	工業用途として他の化学品の合成用の原料に用いられます。
-----------	-----------------------------

## 物理化学的特性 (PHYSICAL/CHEMICAL PROPERTIES)

項目	値
物理的状态	液体
色	無色透明
臭い	刺激臭
融点	-123 °C
沸点	20 °C
引火点	-38 °C
分子量	44.05 g/mol
蒸気圧	101 kPa (20 °C)
水溶解度	水に任意に混和する
オクタノール/水分配係数	-0.34 log Kow
出典・備考	詳細リスク評価書シリーズ11 アセトアルデヒド

## ヒト健康影響 (HEALTH EFFECTS)

影響項目	結果 (GHS危険有害性分類)
急性毒性 (経口)	飲み込むと有害です (区分4)
急性毒性 (吸入-気体)	分類対象外
急性毒性 (吸入-蒸気)	吸入すると有害です (区分4)
急性毒性 (吸入-粉塵/ミスト)	評価できる十分なデータがありません
急性毒性 (経皮)	皮膚に接触すると有毒です (区分3)
皮膚腐食性/刺激性	有害性を示す懸念は低いと考えられます
眼に対する重篤な損傷性/刺激	強い眼刺激を示します (区分2A)
呼吸器感作性	評価できる十分なデータがありません
皮膚感作性	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがあります (区分1)
生殖細胞変異原性	遺伝性疾患のおそれの疑いがあります (区分2)
発がん性	発がんのおそれがあります (区分1B)
生殖毒性	生殖能又は胎児への悪影響のおそれがあります (区分1B)
特定標的臓器 (単回ばく露)	中枢神経系、呼吸器に障害を与えます (区分1 (中枢神経系、呼吸器))、 眠気又はめまいのおそれがあります (区分3 (麻酔作用))
特定標的臓器 (反復ばく露)	長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器に障害を与えます (区分1 (呼吸器))
吸引性呼吸器有害性	評価できる十分なデータがありません
出典・備考	職場の安全サイト モデルSDS

**環境影響 (ENVIRONMENTAL EFFECTS)**

影響項目	結果 (GHS危険有害性分類)
水生環境有害性 (急性)	水生生物に有害です (区分3)
水生環境有害性 (慢性)	有害性を示す懸念は低いと考えられます
オゾン層への有害性	評価できる十分なデータがありません
出典・備考	職場の安全サイト モデルSDS

環境中の移行性	環境中へ排出されると容易に分解されて消失すると推測されます
好氣的生分解性	容易に分解されます
生物蓄積性	生物への蓄積性は低いと推測されます
PBT/vPvBの結論	PBT <sup>*1</sup> 、vPvB <sup>*2</sup> に該当する物質ではありません。
出典・備考	*1 PBT: Persistent, bioaccumulative and toxic (環境中に残留し、高い生物蓄積性と強い毒性を有する) *2 vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative (環境中に非常に残留しやすく、非常に高い生物蓄積性を有する)

**ばく露 (EXPOSURE)**

項目	ばく露
作業員ばく露	アセトアルデヒドの製造およびアセトアルデヒドを用いた化学品の製造に際し、ばく露の可能性がほとんど存在しない閉鎖系での作業に用いられ、作業員に対してほとんどばく露の可能性はありません。
	アセトアルデヒドの製造およびアセトアルデヒドを用いた化学品の製造に際し、管理されたばく露のある閉鎖系・連続プロセスでの作業において、メンテナンス、サンプリングおよび装置故障の際等に、作業員への経皮・吸入・眼ばく露の可能性がります。
	アセトアルデヒドの製造およびアセトアルデヒドを用いた化学品の製造に際し、閉鎖系バッチでの合成あるいは調合作業において、メンテナンス、サンプリングおよび装置故障の際等に、作業員への経皮・吸入・眼ばく露の可能性がります。
	アセトアルデヒドの製造およびアセトアルデヒドを用いた化学品の製造に際し、ばく露の機会のあるバッチおよびその他のプロセスでの作業において、メンテナンス、サンプリング、充填、排出および装置故障の際等に、作業員への経皮・吸入・眼ばく露の可能性がります。
	アセトアルデヒドの移送に際し、専用設備での船舶/大容量コンテナからの物質や調剤の移し替え作業において、蒸気/エアロゾルの発生、流出、装置・設備の清掃等に伴い、作業員への経皮・吸入・眼ばく露の可能性がります。
	アセトアルデヒドの移送に際し、流出を最小化するように設計された条件での小容量コンテナへの物質や調剤の移し替え作業において、作業員への経皮・吸入・眼ばく露の可能性がります。
消費者ばく露	消費者に直接販売されることはありませんので、消費者ばく露は考えられません。
環境ばく露	アセトアルデヒドの製造工程およびアセトアルデヒドを原料とした化学品製造工程から、主に大気及び水環境へ放出される可能性があります。

**推奨するリスク管理措置 (RISK MANAGEMENT RECOMMENDATIONS)**

項目	推奨するリスク管理措置
対作業員ばく露	作業の際は、適切な保護具を着用し、適切な局所排気を適用してください。また、作業環境許容濃度を下回る環境濃度となるよう管理・制御をしてください。
対消費者ばく露	消費者用へ直接販売されることはありませんが、使用される場合はSDSに従って使用してください。
対環境ばく露	適切な排水処理施設や排ガス処理施設を設置してください。また、漏洩防止策を講じ、定期的な排出量の確認、日常管理、取り扱いに注意を払ってください。

**法規制情報 (REGULATORY INFORMATION)**

法律	内容
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (化審法)	優先評価化学物質
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (化管法)	第1種指定化学物質
消防法	危険物第4類引火性液体、特殊引火物
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物、名称等を通知すべき危険物及び有害物、危険物・引火性の物、変異原性が認められた既存化学物質
大気汚染防止法	有害大気汚染物質、優先取組物質、自主管理指針対象物質、揮発性有機化合物の記載

**連絡先 (CONTACT INFORMATION WITHIN COMPANY)**

会社名	****
住所	****
担当部門・担当者	●●部門 ●●
電話番号/FAX番号	** - *** - **** / ** - *** - ****

**発行・改訂日 (DATE OF ISSUE/REVIEW) その他の情報 (ADDITIONAL INFORMATION)**

初版： 2018年12月25日

改訂情報：	改訂日	項目	改訂箇所

特記事項： なし

**免責事項 (DISCLAIMER)**

この製品安全要約書の目的は、対製品の情報を簡単な概要として提供することであり、リスク評価のプロセス及びまた、安全性データシート (SDS)、または化学品安全性報告書 (CSR) などのリスク評価に代わる文書として作成されたものではありません。

また、記載内容は現時点で入手している法令、資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。